

## 2010 年度事業計画

### 1. クリーンエイド活動

荒川クリーンエイドはゴミを種類別に調査・カウントしながら拾うことによっていろいろなことがわかり、拾う人にとっても良い気づきとなり、また、集計したデータによって、そのゴミとなった製品の製造・流通・販売・消費・廃棄の全てにかかわる改善などを提言が出来る。クリーンエイド参加団体には、このようなクリーンエイドの意義や実施方法について把握して頂き、参加者にも呼びかけて頂くことをさらに周知していく。また、最近増えているペットボトルの散乱ゴミに着目した調査を計画する。

実施説明会は、昨年に引き続き春と秋の2回開催し、特に9月以前に初めて実施する団体や担当者が交代する場合などは必ず参加いただくようお願いし実施方法を周知していく。

「指導者育成講座」は、春のクリーンエイド説明会の午前中に体験会を実施した。6月19日には水辺の安全セミナーとして、クリーンエイドや自然観察会、水辺の学習等における安全指導を実施する。また、秋のクリーンエイド説明会の午前中にも体験会としてクリーンエイド実習を行い、クリーンエイド実施団体リーダーがより安全でスムーズな会場運営ができるよう体制を強化する。

### 2. 自然地理管理

荒川の健全な生態系の保全を目指して、市民や企業の参画を積極的に受け入れ河川敷の維持管理の一端を担えるような新たな仕組みづくりを計画する。

### 3. 水質調査

水質調査は、春と秋に2回実施する。春は全国一斉の6月6日(日)午前10時を中心に、荒川本流と流域各地の身近な川や池などで行う。調査項目は、今年度は全国一斉調査と同様に温度とCOD(低濃度)だけとする。

秋はクリーンエイド時に各会場近く(川の流れの中心部か橋の中央部から採水)で実施する。

### 4. 流域交流

荒川上流域や荒川流域ネットワークと連携して、荒川クリーンエイドや水質調査に取り組む。

また、荒川の源流部、秩父市大滝へのエコツアーを引き続き実施する。

昨年度に引き続き、荒川流域ネットワークが主催する「荒川流域再生シンポジウム」を共催、「荒川流域再生プロジェクト」による「天然アユ遡上支援活動」に参加し、流域連携を推進することを予定する。

### 5. 環境教育

小中学校の環境学習については、荒川クリーンエイドの実施を含め水辺の学習をサポートする。高校の奉仕活動として荒川クリーンエイドを実施する場合は、荒川クリーンエイドの意義を十分理解してから参加するよう事前学習の時間を取ることを勧める。担当する教員のみなさんが、クリーンエイド説明会に参加して指導に当たるよう呼びかける。

社員研修については、受け入れ体制をさらに整える。

## 6. 他セクターや全国・世界とつながる活動（参加・協力）

荒川下流部で活動する自然保護団体が集まって「荒川自然連絡会」を構成し、荒川下流河川務所との間で「荒川自然懇談会」を行なっている。当フォーラムは、特に自然地とゴミの関係を明らかにし、市民参加によって自然地をより親しみやすい場所にすることを念頭に、引き続き行政に対し提言していく。

埼玉県内の河川団体が構成する「埼玉県河川環境団体連絡協議会」に参画し、埼玉県の「川の再生交流会」に参加協力していくなど、引き続き埼玉県内での連携をはかっていく。

また、クリーンアップ全国事務局（JEAN）を通じて、世界の海洋ゴミ調査にも参加する。

## 7. 広 報

ポスターについては、関東建設弘済会の助成金により作成することを予定する。クリーンエイド活動を周知するような内容とし、例年より早めに作成・配布することをめざす。リーフレットは、駅や公共施設などのラックに置くことを念頭にA4版サイズのもの企画する。制作に際しては積極的に企業等にスポンサーとして支援いただき制作することを目指す。予算次第ではポスター、リーフレットともに作成の有無から検討していく。

報告集は、一部ページのみをカラーとして、データ・活動報告等をコンパクトに集約し、クリーンエイドの意義や効果を見やすく表す内容のものを検討していく。

ホームページについては、見やすく情報を提供できるよう5月にリニューアルを予定する。実施団体の利便性を図る工夫に加え、初めて見た方が荒川クリーンエイド・フォーラムの社会的意義などを理解できるよう工夫する。

## 8. 運 営

若い世代の事務局員を新規に雇用することで、事務局運営体制の強化・柔軟化を目指す。具体的には、民間企業等に対して、寄附・協賛金の支援依頼を積極的に行うなど、自主財源基盤の強化に努める。また、自然地管理などの新たな事業計画を積極的に立案し、推進できるような体制づくりを念頭に置く。

2010 年度事業計画の概要一覧(案)

事業	活動名	計画概要	テーマ、内容など
1 クリーンエイド活動	春のクリーンエイド	4～8月(2010年1～3月含む)	荒川流域で年間 100 会場程度を予定
	秋のクリーンエイド	9～12月 (一斉10月17日)	
	ペットボトル調査	通年	ペットボトルのメーカー別個数の調査
	クリーンエイド説明会	4月24日 9月25日	クリーンエイドの趣旨・実施方法の説明等
	指導者育成講座	4月24日午前 6月19日 9月25日午前	クリーンエイド実習等 安全講習会 クリーンエイド実習等
	報告・連絡会	2月中旬を予定	2010年の総括、ミニディスカッション等
2 自然地管理	自然地管理	随時	企業との協働などで、市民が河川敷の維持管理の一端を担うことを計画中
3 水質調査	身近な水環境の全国一斉調査	6月6日を中心に 全国一斉調査と連携	荒川下流域(一部江戸川流域)60地点程度実施予定
	秋のクリーンエイド時水質調査	10～11月 会場近くの橋中央で採水・実施	定点でより正確なデータを得る
4 流域交流	源流エコツアー	9月11～12日秩父市大滝	原生林散策、間伐体験、山村住民との交流等
	荒川流域再生シンポジウム	シンポジウム共催 8月6.7日嵐山 11年2月予定	荒川流域ネットワークと連携した荒川流域再生プロジェクト活動
5 環境教育	小中学校環境学習・高校奉仕活動等支援	通年	クリーンエイドと水辺の環境学習 事前学習の支援
	社員研修プログラム	通年	クリーンエイドを活用した社員研修を支援する
6 他セクターや全国・世界とつながる活動(参加・協力)	行政・自治体・地域団体とつながる活動	荒川自然連絡会と荒川下流事務所との懇談会、埼玉県河川環境団体連絡協議会など	荒川の河川ゴミや河川環境に関する行政への提言など
	全国や世界とつながる活動	クリーンアップ全国事務局(JEAN)への情報提供	クリーンアップ全国事務局(JEAN)との連携
7 広 報	ニュースレター	年3回発行予定	クリーンエイド、行事の案内・報告を中心に内容を充実
	ホームページ	随時更新	クリーンエイド、行事の案内・報告、当フォーラムの紹介など
	Eメールニュース	年10回配信予定	クリーンエイド、行事の案内・報告を中心に
	ポスター・リーフレット	沿川の駅ラックに配置予定	荒川クリーンエイド活動の周知、知名度アップをめざす
	報告集	年度末発行予定	年間の活動がわかりやすく報告できるものをめざす
8 運 営	第11回定期総会	5月15日 足立区生涯学習センター	
	理事会・運営委員会	年数回程度随時開催	予算・決算の提案や当フォーラムの運営に関わる協議